



# 郵産労と郵政ユニオンが組織統一へ 新たに郵政産業労働者ユニオンを結成します!

## 郵政関連労働者のみなさん

郵政産業労働組合と郵政労働者ユニオンは7月1日組織統一し、郵政産業労働者ユニオンを結成します。

郵産労と郵政労働者ユニオンはこれまで、郵政民営化反対のたたかいや非正規社員の正社員化などを求めて2005年以降、協力・共同の取り組みを行ってきました。そうした信頼感の上に、新しい労働組合の結成となったものです。

郵政産業労働者ユニオンの結成は、「1プラス1」にとどまらない郵政関連労働者の諸要求実現、労働条件の改善など、飛躍的前進に寄与するものです。あなたもこの統一に参加することを、心から呼びかけるものです。



## 一人ひとりを大切にする組合です

日本郵政グループ各社は、郵便事業会社の「赤字」を口実に、正社員の年間一時金カット、非正規社員への勤務日数や時間の削減、一方的な雇止めなどを強行してきました。「65歳定年制」による雇止めは後補充もなく、人不足は深刻な事態を招き、郵政労働者の生活・労働実態はかつてなく劣悪な状態となっています。

J P労組は、こうした会社のやり方に対し、「苦渋の選択」として容認しています。これでは、労働者の苦しみは解決できません。

郵政産業労働者ユニオンは、「赤字」を招いた経営責任を追及し、雇止めや勤務条件の低下を許さず、労働条件の向上をめざし、全国で運動を展開していきます。



## ナショナルセンターの違いを越えて

郵政民営化法改正案の成立を受け、利益優先の事業ではなく、公共サービスを発展させることが求められています。さまざまな「効率化」計画にもとづく労働強化やさらなる営業活動の強要など、正規・非正規社員を問わずかりたてることでしよう。

郵政産業労働者ユニオンは、利用者・国民のための郵政公共サービスを維持・発展させるために努力していきます。

全労連、全労協というナショナルセンターの違いを超えて組織統一することは、今後の労働運動のあらたな発展につながるものとなります。

あなたも郵政産業労働者ユニオンに加入し、職場を変えるための力をお借し下さい。